

平成 27 年 12 月 15 日



本格的な高機能ハイブリッド手術室完成のご案内

徳島大学病院 [病院長：安井 夏生 (やすい なつお)] では新設した手術室に最新の血管撮影装置と専用の手術台とを組み合わせた新世代の高機能手術室 (ハイブリッド手術室) を設置しました。

(報道概要)

ハイブリッド手術室とは、従来放射線撮影室に設置されている診断、血管内治療等を行うときに使用する血管撮影装置を様々な手術に対応できる手術専用のベッドと組み合わせて、より清潔度の高い手術室内に設置した高機能手術室のことです。現在日本各地でこの手術室の導入が進められ、国立大学病院では約半数が既に設置されつつあり、この度徳島大学病院でも 2015 年 12 月 14 日完成いたしました。このハイブリッド手術室の導入により体の負担が少ない血管内治療と従来の外科手術とを組み合わせた低侵襲手術や高度の技術を要する様々な新しい手術がより安全にスピーディーに行うことが可能となりました。

当院のハイブリッド手術室の特徴としては以下のことがあげられます。

- ①新設の専用手術室としたため十分な広さと多様な治療に対応できるレイアウトが可能となりました。
- ②血管撮影専用ベッドの動きが可能な手術台と組み合わせて血管内治療と従来の外科手術とが同時に行いやすくなりました。
- ③透視画像を映し出す大型モニターを手術台の両サイドに設置しどちらの側からも手術が行いやすくなりました。
- ④タブレットなどの通信機器を使用することにより大型モニター上に瞬時に多くの情報を得て治療が正確に行えるようになりました。

今後、すべての診療分野で使用することになりますが、県民の皆様にも、より安全で負担の少ない医療が提供できると考えております。また医学部学生、研修医、専門医ならびに医療に携わる多職種医療人の教育においても貢献できるものと期待を寄せております。

このことにつきまして、報道くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

部局名 徳島大学病院

責任者 安井 夏生

担当者 総務課広報・企画係

電話番号 088-633-7698

メールアドレス bsoumuss1@tokushima-u.ac.jp